

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法（時価の下落に伴う帳簿切下げの方法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

リース資産…リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

無形固定資産…定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産 大会積立資産	1,750,465,531	-	96,793,782	1,653,671,749
合 計	1,750,465,531	-	96,793,782	1,653,671,749

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
特定資産 大会積立資産	1,653,671,749	-	(1,653,671,749)	-
合 計	1,653,671,749	-	(1,653,671,749)	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1, 265, 732	1, 265, 732	0
什器備品	874, 800	874, 800	0
リース資産	540, 000	540, 000	0
合 計	2, 680, 532	2, 680, 532	0

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等 の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金 スポーツ振興 くじ助成金	独立行政法人 日本スポーツ 振興センター	72, 780, 000	80, 000, 000	72, 780, 000	80, 000, 000	未収金
合 計		72, 780, 000	80, 000, 000	72, 780, 000	80, 000, 000	－